



区政に挑戦する 私の決意と思い

共産党区議団の行ったアンケートで、6割の区民が「くらしが大変」と答えています。それなのに、いま区では、莫大なお金を使って区役所の建て替えを行おうとしています。
「くらしや福祉を区政の中心にしてほしい」——みなさんの声を区政に届けるために、全力でがんばります。

樋口まこと

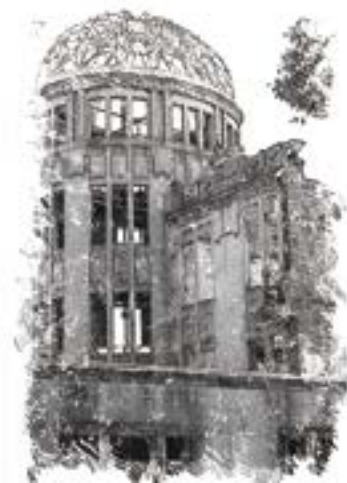
日本共産党 党地区青年学生部長
(区議予定候補)

29歳

プロフィール ●1987年足立区生まれ●区立白鳥小、大道中、都立南葛飾高校卒●東洋公衆衛生学院にて臨床検査技術を学ぶ●2012年民主青年同盟東京都委員会勤務●2014年日本共産党葛飾地区委員会勤務●現在、党葛飾地区青年学生部長●原水爆禁止世界大会（広島）に2回参加●東日本大震災ボランティアで石巻市を3回訪問●無料塾「寺子屋」事務局●家族は父母と弟●趣味は囲碁（二段）

高校生のときヒロシマで聞いた被爆者の話

『戦争は二度とくり返させては いけない、が私の原点』



高校生のとき、広島の原水禁世界大会に参加しました。

初めて行く広島は、とてもここに原爆が落ちたとは思えない場所でした。けれども、原爆ドームや資料館に行つて、間違いなくこの場所に原

爆が落とされて、数十万人の人が亡くなり、今なお多くの人が苦しんでいることを知りました。自分が今いるこの場所で起きたことなんだということが、信じられない思いでした。

広島で被爆者の方から直接お話を聞く機会がありました。原爆が落とされたときの地獄とも言える惨状を経験した当人から聞く話は、すごくリアルでした。被爆者の方はどなたも、「二度とこんなことは繰り返してはいけない」「戦争は絶対にやってはいけない」と語っておられました。

平和な日本受け継ぐこと 18歳で日本共産党に

その重い言葉に、日本でいま戦争がないのは戦争に反対する多くの人たちが声をあげ続けてきたからなんだと思いました。そして、自らのつらい経験を話してくれるのもこの体験を後世に引き継

いで、戦争反対・核兵器廃絶の思い・願いを自分たちに託しているのだと感じました。

広島で、私は平和のバトンを渡された、これか



核兵器禁止条約を採択した国連会議に参加した志位委員長

らは私たちが平和を守っていく、核兵器を廃絶させていくんだと決意しました。そしてこれをきっかけに、創立以来一貫して戦争に反対し、憲法9条を守り抜き、核兵器廃絶を掲げ活動している日本共産党の一員として、平和を守っていく活動をしていくことを決心し、18歳の時に入党しました。

安倍首相は3年以内の改憲を宣言 葛飾から平和守れの声を



ことは国連で核兵器禁止条約が採択されましたが、日本政府はこれに参加せず、世界の人々を失望させました。安倍政権は、3年以内の改憲を掲げ、「戦争する国づくり」へ暴走しています。葛飾から「平和守れ」の声をあげていきます。

子どもから高齢者まで—— ——みんなが大切にされる社会をめざす



子ども「無料塾」の 体験を生かしたい

退職された先生方の力を借りて、経済的に苦しい家庭の子どもでも学べる「無料塾」のとりくみを続けてきました。

勉強でも進路でも、ほんの少しのつまずきで人生からチャンスを奪われてしまつ、そんな社会であってはならないと思います。私自身も専門学校を中退し

て、自分の将来を描

くことができずに苦しんだ時期があったことを忘れることはできません。

すべての子どもたちが自分の夢を思う存分追求できる、そういう社会を実現したいと思います。

樋口まことさんは、「どこがわからないのかわからない」と言っている子どもにも丁寧に接し、いっしょに考えてくれています。人々に寄り添う気持ちを持った優しい人です。

星野泰良（退職教員）

ブラックな働き方なくそう と声をあげ続ける

就職の準備をしながら、夕方6時から朝4時まで新小岩のラーメン店でアルバイトをしていたことがあります。

どんなに忙しくても、「コストがかかりすぎるから」と2人だけで何か

ら何までこなす長時間・

過密労働が続き、法律で定められた深夜業の割増賃金も一部しか払われていませんでした。

そういうブラックな働

き方が今もすぐそばにあることを心に刻んで、私はみなさんとともに声をあげ続けていきます。



国会で追及する
吉良よし子参院議員

13年参院選で議席が倍増した共産党は、「ブラック企業規制法案」を提出したのをはじめ、国会でも繰り返し追及。一昨年には、過酷な労働を労働者に強いるブラック企業に対する規制を盛り込んだ「青少年雇用促進法」が成立しました。

区役所。ピカピカにするより 子ども・高齢者に区政の光を

この間、区政の勉強のために、今年2月に国民健康保険の運営協議会を傍聴しました。そこには国保料を平均7000円も大幅値上げするという諮問案がかかっていましたが、それが区民にとってどういう痛みになるかという議論もなく、淡々と決定されていきました。

私が見たものは「区政の場」の一端にすぎませんが、「すげーすごーだな」と驚きと怒りを感じました。同時に、あらためて「区民の暮らしを守る」という自分の使命をとらえ直し、区政に挑戦する決意をかためなおす場となりました。

梅田保育園、白鳥小、大道中、南葛飾高校卒

ずっと暮らしてきた大好きな 葛飾をもっと暮らしやすいまちに



新小岩公園をリニアの 残土捨て場にさせません

葛飾区は、2015年12月25日付の「広報かつしか」で、防災のために国の事業を活用して新小岩公園を高台化すると突如発表し、事業者を公募しましたが応募がなく、工事が延期になっています。いったい何が起こったのでしょうか。

私は、真相を確かめるために、日本共産党の山添拓参院議員、和泉なおみ都議らとともに、国土交通省の担当者に出て質問しましたが、肝心なことはすべて答えられないという不誠実な態度でした。

区長は記者会見で、高台化のために、リニア中央新幹線のトンネル工事で排出される残土を利用すると表明しましたが、「リニアの残土は汚染された産業廃棄物ではないのか」「本当に防災に役立つのか」「10年もの工事の間、公園を使えなくなるのは困る」などの心配の声が聞かれます。

私は、今後とも調査をすすめ、地域のみなさんの声に耳を傾けながら、新小岩公園を産業廃棄物の捨て場にさせないため、がんばります。



山添参院議員、和泉都議らと共に国土交通省から話を聞く樋口まこと（左から3番目）



区議団の予算要望に同行
一番右が樋口まこと



要望書を区の担当者に手渡す



地域の方と一緒に福祉部長に陳情書を提出、懇談

認可保育園ふやしてー予算要望提出に参加

区の予算編成にあたって日本共産党区議団が毎年おこなっている予算要望の提出に参加し、認可保育園、学童保育クラブの増設などを求めました。

新小岩北口～一之江駅間のバス増便を

この路線は1時間に1便だけで、全く走らない時間帯もあることから、以前から出されていた増便の申し入れを東京都と葛飾区に行いました。

新小岩・奥戸地域に福祉事務所を

新小岩・奥戸地域には、福祉事務所がなく西福祉事務所がある区役所まで行くのに大変なことから、葛飾区に陳情を行いました。担当者は、今後の需要により検討することもあるとの回答でした。

さっそうと、みなさんの声を
とびやうります



いつも真面目で
ねばり強い樋口まことさん
ぜひ区政で働かせてください

一緒にいろいろなことに取り組んでいくうちに、樋口さんがものごとに取り組む姿勢は、ていねいで、とてもしっかりしていることがわかりました。

若者にとって生きづらい今の時代に、こういう青年がリーダーとして活躍してくれることは本当に頼もしいことです。今後の活躍に、こころから期待をしています。

 都議会議員



都議会議員
和泉なおみ

＜樋口まことの活動地域＞

立石1～8丁目、奥戸1～8丁目、細田2丁目、
高砂1丁目、新小岩1～4丁目、西新小岩1～5
丁目、東新小岩1～8丁目

樋口まことさんはこんな人

小学校以来の親友から

中学・高校では囲碁部と一緒に活動してきました。部長としてどんな時も冷静に周りを見て、頑張っていました。友人として、期待しています。



菅原道太郎

民青同盟でともに活動した仲間から



どんな時にも、真面目に淡々と、辛抱強く取り組んでいる姿が印象的でした。一人一人の声を受けとめ、届けることのできる人です。

江東区議会議員 山本 真



高校生の頃から一緒に活動してきました。何事も真面目に取り組む樋口くんなら区民のために東奔西走すること間違いなし。期待しています。

杉並区議会議員 上保 まさたけ



ひとりひとり、働き方も年齢も異なる青年の集団をまとめるのは大変なことです。その中で、粘り強く活動してきた樋口くんの活躍を期待します。

中野区議会議員 羽鳥 大輔

※民青同盟（日本民主青年同盟）は、日本共産党を相談相手に、青年の願いを実現するために行動し、現実にはふれながら学び、新しい社会の担い手に成長することをめざす全国的な青年組織です。

ご意見・ご感想をお寄せください TEL 03-3697-2101 FAX 03-3695-4937 (日本共産党葛飾区委員会)